

事業所名

児童発達支援放課後デイサービスあすなる

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

年

月

日

法人（事業所）理念		当事者主体のサービスを行う・地域の関わりを大切にする・可能な限りノーマライゼーションな社会をめざす・障害を持った児童も色々な体験をして感性を高める・あすなるの木のように明日はもっと出来るようにたゆまぬ努力をして夢に向かって真っすぐ進んでいけるようにお手伝いをします。								
支援方針		<p>①医療的ケアが必要な児童や、重症心身障がいをお持ちの児童が安心して過ごせる環境を整えます。</p> <p>②個別支援計画書に基づき、個々の成長や身体状態に応じた支援を行います。</p> <p>③個別支援と集団支援のプログラムを作成し、それぞれの発達に応じた支援を提供します。</p> <p>④「重心型」の放課後等デイサービス事業所として、常駐の看護師体制を整えています。</p> <p>⑤タッチセンサーや歩行器、起立台などを使用した活動を行い個々の発達に合わせて実施しています。</p> <p>⑥「季節」を感じられる行事の開催を実施しています。</p> <p>⑦調理レクや野菜を育てる事で色や形、匂いなどの五感を刺激して食育や児童の感性を高めます。</p>								
営業時間		9	時	0	分から	17時	30分まで	送迎実施の有無	あり	なし
支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	日々の体調管理として毎日のバイタルチェックやSATを測定し障害や医療的ケアに応じた観察や対応を行います。決った時間に始まりの会等の活動プログラムを設定し生活に必要なスキルを身に付け、生活リズムの安定を図ります。								
	運動・感覚	音楽やリトミックを通して「聞く」「触れる」「感じる」等の感覚を養っていきます。近隣の公園や園外活動を通じて季節感を肌で感じたり職員の手を通して感じられるようにしています。リハビリの実施やリハビリ器具等を使用し行う事で体力の維持向上に努め活動の幅を広げていきます。ボールやタッチセンサーを使用した運動を行う事で遊びを通じて楽しく軽運動やバランス感覚を養います。								
	認知・行動	小集団での活動を通して他の児童とのかかわりや自己表現の表出を図っています。日々の活動や体験から、五感でいろんな思いを感じながら、表現が出来るような認知につなげていきます。タッチセンサーやデジタル活用して、感情の表出（楽しい、くやしいなど）をねらい、自己表現につなげていきます。季節が感じられる行事を取り組み、四季折々の日本の文化を体験してもらいます。								
	言語 コミュニケーション	毎日の始まりの会を行い、歌や絵本やしりとりなどを通して言語学習やコミュニケーションを図れる機会を作っています。集団療育での活動を通して相手に自分の気持ちを伝えられるように取り組んでいます。絵カードやパズル、タブレットソフトを活用しながら文字、数字がマッチング出来る時間を設けています。								
	人間関係 社会性	出来た事に対して「ほめる」事を重視して「自信」につながるように声を掛ける取り組みを行っています。小集団で遊びや行動する機会を設けて、他の児童の言動を見たり、感じたり、お互いのコミュニケーションを通じて、安心出来る環境を作ります。遊びを通して、他の児童と一緒に何かを行うことで、色んな感情を感じることや、遊びのルールや役割を理解できるような機会を設けます。								
家族支援		相談体制を整え、個々の困りごとなど状況に応じ、相談、面談の機会を設けています。				移行支援		保育所等の移行支援に関して行政や保育所その他関係機関と会議や情報を共有し保育所と事業所の並行通園を行い保育所での様子や事業所での様子が分かる様に連携をしています。		
地域支援・地域連携		事業所での状況について、ご家族様や学校、他の事業所、相談支援事業所等と連携を図ると共に、関係機関と情報交換、共有を行い、寄り添った支援に努めます。				職員の質の向上		個々のご利用者様の状態や情報を密に共有し、個別支援計画に基づき、統一した支援が実施出来るように取り組みます。又法人内研修、外部研修を通して資質向上に努めています。		
主な行事等		調理レク、運動会、お花見・七夕・夏のプール遊び・夏まつり・ハロウィン・クリスマス会、工場見学、遠足、毎月の誕生日会、外部ボランティアによる手遊び、人形劇、コンサート								